

凡例
時日時
場所
集合
人対象・定員
費用
内容
講師
保一時保育
締切日
申
問
HP
eメール

お知らせ

介護保険認定調査員(社会福祉協議会)を募集

日中の空いた時間で無理なく働けます[契約期間]平成28年3/31(木)まで(業務委託契約、基本的に年度更新)
 [要] 介護支援専門員の資格を有し、介護保険法に基づく事業所等に勤務していない方(おおむね65歳未満)若干名(選考により決定)
 [業務委託料]1件4,000円(研修期間あり)
 [内] 区内での訪問調査および調査票の作成[選考]書類および面接[面接日]10/20(火) [締] 10/13(火) 必着
 [甲] ①履歴書(写真添付)②介護支援専門員証の写し③応募の動機を200字程度に記入したもの(様式自由)を、〒135-0016東陽6-2-17江東区社会福祉協議会総務課介護保険認定調査係へ郵送または持参☎3647-5831

国民健康保険料のお支払いは便利な口座振替のご利用を

保険料のお支払いには、納付の時間が省け、納め忘れのない口座振替をご利用ください[キャッシュカードによる申込]みずほ・三菱東京UFJ・三井住友・ゆうちょ銀行、東京ベイ・東京東信用金庫は、キャッシュカードを用いて手続きが簡単に行えます。国民健康保険証、普通預貯金(総合口座)のキャッシュカード

をお持ちください※窓口で暗証番号の入力が必要です[口座振替依頼書による申込]上記以外の金融機関に口座をお持ちの場合には、口座振替依頼書による申込ができます。国民健康保険証、預貯金通帳(コピー可、金融機関名・支店名・口座番号がわかるもの)、通帳使用の印鑑をお持ちください。なお、郵送による手続きも行っています [甲] 医療保険課保険料係(区役所2階8番)窓口、各出張所☎3647-3169、FAX3647-8443

平成28年度から区立中学校で使用する教科書が決定

江東区立中学校で来年度から使用される教科書が、区教育委員会で採択されました。中学校では、平成28年度から31年度までの4年間、下記の出版社が発行した教科書を使用します [甲] 教育委員会指導室☎3647-9179

教科	発行者	教科	発行者
国語	光村図書出版	音楽	教育出版
書写	光村図書出版	器楽	教育出版
地理	東京書籍	美術	開隆堂出版
歴史	教育出版	保健	学研教育みらい
公民	東京書籍	体育	学研教育みらい
地図	帝国書院	技術	開隆堂出版
数学	東京書籍	家庭	開隆堂出版
理科	東京書籍	英語	三省堂

区民葬儀券を発行しています

区民葬儀は、一定の仕様で標準的な葬儀を区民葬儀取扱指定店が行うものです。祭壇料金・霊柩車・遺骨

収納容器・火葬料金の4項目について23区統一の協定料金で行います。なお、区民葬儀に含まれない経費がありますので取扱指定店にご相談ください。区では、ご利用を希望される方に区民葬儀券を発行しています。協定料金や取扱指定店の連絡先などの詳細は区民課戸籍係(区役所2階1番)・各出張所にある区民葬儀のパンフレットをご覧ください(区ホームページからも入手可)[利用方法]取扱指定店へ直接申し込んだのち、区民課戸籍係へ死亡診断書(死亡届)を提示して区民葬儀券の交付を受け、取扱指定店へ渡してください [甲] 区民課戸籍係☎3647-3163

成年後見相談会(予約制)

権利擁護センターと司法書士がタッグを組んで相談会を実施します [時] 10/10(土) 10:00~16:00 [場] 高齢者総合福祉センター(東陽6-2-17) [人] 20人(申込順) [費] 無料[相談員] 成年後見センター・リーガルサポート東京(司法書士)[後援]江東区 [甲] 9/15(火)から権利擁護センター「あんしん江東」に電話または窓口で☎3647-1710

講座・催しもの

児童会館 ベビーマッサージ

[時] 10/4(日) ①10:00~10:40②11:00~11:40 [場] 児童会館3階育成室(住吉1-9-8) [人] 区内在住で歩き始める前の0歳のお子さんとお母さん各回12組(抽選、結果は当選者のみ)9/26(土)連絡 [費] 無料[持ち物]バスタオル・飲み物 [甲] 土手浩恵 [締] 9/25(金) [甲] 児童会館に電話または窓口で☎3633-6911

「障害者作品展」出展作品募集

平成28年2/10(水)~12(金)に江東区文化センターで開催される「第34回障害者作品展」の個人出展作品を募集します [人] 区内在住で障害者手帳をお持ちの方[募集要綱配布]社会福祉協議会窓口またはホームページ([HP] <http://homepage3.nifty.com/koto-shakyo/>)で [締] 11/20(金) [甲] 募集要綱にある参加申込書に必要事項を記入し、社会福祉協議会福祉サービス課福祉サービス係(東陽6-2-17高齢者総合福祉センター2階)へファクス、メールまたは窓口でFAX5683-1570、☎3647-1898 [e] fukushi.koto-csw@ka.baynet.ne.jp

江東バンドフェスティバル 予選会出場バンド募集

平成28年2/14(日)に行われる江東バンドフェスティバルの予選会出場者を募集します [時] ①11/7(土)②11/8(日) 14:00~ [場] ①豊洲シビックセンター1階ギャラリー(豊洲2-2-18)②総合区民センター2階レクホール(大島4-5-1)[参加資格]○予選・本選の全日程(リハーサルを含む)に参加できること○区内で活動している、または江東区文化コミュニティ財団の音楽スタジオを利用しているバンド※区外の方の参加も可○楽器を演奏し発表できる個人・バンド※申込時の音源・予選・本選は同じ曲目とメンバーであること [費] 1団体500円※本選出場が決定した方は本選チケット20枚(1バンド)を購入。1人で出場する場合も同様 [審査員] 江東アマチュアバンド活動推進委員会、音楽ディレクターほか [締] 10/19(月)必着 [甲] 江東区文化コミュニティ財団各施設(ホームページ([HP] <http://www.kcf.or.jp/koto>)からも入手可)にある申込書に記入し、音源(CD・MDなど)を添えて〒135-0016東陽4-11-3江東区文化センターへ郵送または窓口で☎3644-8111



芭蕉記念館 秋季文学講習会

[時] 10/29~12/3の木曜(11/19を除く全5回) 18:30~20:00 [場] 芭蕉記念館1階会議室(常盤1-6-3) [人] 区内在住・在勤の方38人(抽選※当選者のみに手続き書類を郵送) [費] 3,000円(教材費・資料代等は実費) [内] 「江戸の絵本『草双紙』の世界-木場生まれの山東京伝・京山を中心に」 [甲] 津田眞弓(慶應義塾大学経済学部教授) [締] 9/24(木) [甲] 電話、窓口またはファクスに①講座名②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④電話・ファクス番号を記入し、芭蕉記念館へFAX3634-0986、☎3631-1448

深川江戸資料館 情緒を満喫「長屋の江戸小歌」

常設展示室の長屋にある、三味線の師匠・おしづさんの家で、小歌の練習風景を再現します [時] 9/27(日) 14:00~15:00 [出演] 江戸小歌市太郎と一門 [場] 深川江戸資料館(白河1-3-28) ☎3630-8625

認知症家族介護者教室・交流会

認知症についての講話と、家族介護者の交流会を行います。ぜひご参加ください [時] 場 下表のとおり [人] 20人(申込順) [費] 無料 [甲] 9/17(木)から電話で各長寿サポートセンター

日時	施設名(会場)	内容	申込・問合先
10/7(水) 14:00~15:30	特別養護老人ホームあじさい(東砂4-20-15)	認知症の症状や接し方等についての認知症看護認定看護師による講話と、家族介護者の交流会	東砂長寿サポートセンター ☎5857-8243
10/22(木) 13:30~15:00	グランチャ東雲(東雲1-9-46)	認知症サポート医による認知症何でも相談と、家族介護者の交流会	豊洲長寿サポートセンター ☎5859-0566

高齢者家族介護教室(無料・申込順・9/16(水)から各施設に電話)

介護に役立つ知識や技術を学びます。区内在住・在勤で介護を行っている方など

日時	施設名(会場)	対象	内容
10/17(土) 14:00~15:30	亀戸高齢者在宅サービスセンター(亀戸4-21-13) ☎5626-0130	20人	自宅での安全な入浴方法について、訪問入浴の担当者が実技を交えて説明します。
10/17(土) 14:00~15:30	寿園高齢者在宅サービスセンター(北砂2-1-16) ☎3615-4850	20人	尿失禁予防体操を体験してみませんか。誰もが気になる尿失禁について、作業療法士が説明します。
10/17(土) 14:00~15:30	あじさい高齢者在宅サービスセンター(東砂4-20-15) ☎5857-8231	20人	自分らしいエンディングの迎え方や最近の葬儀事情について、葬儀会社の担当者が説明します。
10/24(土) 13:30~15:00	白河高齢者在宅サービスセンター(白河3-4-3-201) ☎3630-6591	20人	高齢者の健康管理で大切なポイントや異常発見時の対処法について、看護師が説明します。
10/24(土) 14:00~15:30	枝川高齢者在宅サービスセンター(枝川1-8-15-101) ☎5632-2277	20人	冬に多く発生する感染症に対し早めの準備をしましょう。予防方法について、看護師が説明します。

ノートがほしいからお金を
 ある朝、登校際に、ノ
 トを買うからお金がほしいと
 ノートがほしいからお金を
 ある朝、登校際に、ノ
 トを買うからお金がほしいと

夏休みが終わりました。小学生のころとは違って、外出の機会がずいぶん増えた夏でした。部活の友達や気の合う仲間たちと、着実に友情を深めたようですよ。

「なんじゃねえ?」など、微妙なイントネーションで延々と話し込んでいます。また、洋服や持ち物等を友達と同じようにそろえ、意識し合っているように思えます。

同じノートやペンでいっぱい

珍しいことに、宿題が食卓に広がっています。ノートも何冊か出ています。その1冊を手にとってみると、英語や社会や数学の内容がちや混ぜに書かれています。絵文字や落書きは丁寧ですが、肝心の授業内容はスカスカです。先生の板書をきちんと写すのは、授業の基本だと思うのですが、また、ペンケースは同じ色や種類のペンやマーカーで膨らんでいます。「こんなにたくさん使うの?」と尋ねると、「お母さんには分からないの!」と、けんもほろろです。ノートでもペンでも似たようなものをどうしてたくさん集めたがるのでしょうか。

ノートがほしいからお金を

ある朝、登校際に、ノートを買うからお金がほしいと

ノートが最後まで使わな
 い子
 ノートが最後まで使わな
 い子

言い出しました。流行のキャラクターノートを友達と買いそろえたいようです。

使い切っていないノートがあるでしょうと言っても、聞く耳を持ちません。むしろ、不満をぶつける始末です。

このようなきま...

○実用性よりおしゃれ感覚で、文具を集める今時の環境を理解する。でも、むやみに買ひ与えない。

○ノートの乱れは学ぶ意欲の低下と受け止める。ただ、教科によっては既存のプリントが中心の場合もあるの

で、プリントがきちんとフ

ァイルされ、資料化されて

いるかを確認する。

○1教科1ノートの原則。きちんと書く授業も楽しくなる。1冊に複数の教科内容を書く不都合を一緒に考える。マーカーを引いたり、わからないところをチェックしたりしておけば復習ポイントがわかることを伝える。

○授業ノートと落書きノートを区別させ、学びと遊びの線引きをさせる。

○文房具を最後まで使い切る達成感を体験させる。

[甲] 庶務課社会教育担当 ☎(3647)9676